

9 外国語

令和2年度 指導と評価の年間計画（シラバス）

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	(通) 英語演習	2	第2学年	自作教材

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

- ・英語演習の授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という4技能の力をつける授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に自分の考えなどについて話したり書いたりする活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。
- ・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、また日本語とどのよに異なるか、ということ意識して学習することが大切です。常に「異文化理解」ということを意識して学習しましょう。
- ・語彙・文法は外国語学習の中でとても大切です。英語の発音やイントネーションに気をつけ、他者にきちんと伝わるような英語表現を心がけましょう。

2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の4技能の到達目標）

【第1学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅰ」（3単位）及び「英語表現Ⅰ」（2単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
<ul style="list-style-type: none"> ・1年時の学習内容の定着 ・自分のことや身の回りのことについて簡単な紹介や説明を求められても、即興で適切に回答することができる。 ・簡単な語や表現を使って、互いの意見交換（賛成か反対か、どう思っているかなど）をすることができる。 	小テスト 授業態度 定期考査	<ul style="list-style-type: none"> ・1年時の学習内容の定着 ・身近な話題に関して説明をし、自分の意見を、つなぎの語やフレーズを活用して、まとまりのある段落をひとつ書くことができる。 ・慣れ親しんだ語や表現を用いて、物事の手順を筋道立てて書くことができる。 	小テスト 授業態度 定期考査	<ul style="list-style-type: none"> ・1年時の学習内容の定着 ・日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。 ・ゆっくりはつきりと話されれば、外国の文化・風習などなじみのないことでもその概要を理解することができる。 	小テスト 授業態度 定期考査	<ul style="list-style-type: none"> ・1年時の学習内容の定着 ・50語程度の英文を後戻りすることなく一定時間内に黙読して要点を理解したのち、適切なポーズをとらない音読することができる。 ・簡単な語や表現を使って書かれた短い物語や伝記などを理解することができる。 	小テスト 授業態度 定期考査

3 学習評価（評価の観点と実施方法）

観 点	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての 知識理解
実 施 方 法	異文化の言語に関心をもち、積極的に授業内での活動を図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	既知の語彙や文法を身に付けその背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (1 時間)	挨拶 自己紹介	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・意欲的にワークシートを書こうとしているか。	(本単元では設定しない)	・机間巡視を行い、活動を観察する。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・挨拶、自己紹介文を英語で表現する。	・ワークシートを用いて、挨拶。自己紹介を英語で書く。	・挨拶、自己紹介文を英語で表現できる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・プリントにある英文を理解する。	(本単元では設定しない)	・プリントにある英文を理解することができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
Lesson 2 (7 時間)	1 年次の復習 ①大文字小文字、ヘボン式ローマ字、数、カレンダー、季節に関する英単語、フォニックス ②be 動詞、一般動詞、三単現 ③助動詞、過去形 ④疑問文	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・意欲的にワークシートを書こうとしているか。	(本単元では設定しない)	・机間巡視を行い観察する。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・ワークシートの説明や例文から設問に合った英語で表現した英文を音読する。	・ワークシートを利用して、1 年次に学習した事の定着を図る。 ・ワークシート内の英文を音読する。	・ワークシートの説明や例文から設問に合った英語で表現した英文を音読する。	・音読活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・ワークシート内の英文を比較的ゆっくりな速度で聞き取る。 ・ワークシート内の英文を読んで意味を理解する。	・自分で書いた英文を読む練習をする。 ・聞こえてくる英文を聞き取ってワークシートにメモをする。	・ワークシート内の英文を比較的ゆっくりな速度であれば聞き取れる。 ・ワークシート内の英文を読んで意味を理解することができる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・挨拶文。自己紹介文を理解する。 ・例示する表現の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・挨拶文や自己紹介の書き方を理解している。 ・例示する表現の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

	⑤現在進行形 ⑥動名詞、接続詞 ⑦1年の総まとめテスト	・1年次の復習で定着している知識を使用し、様々な場面で使われる英語を理解し、多言語を通して異文化を理解する。	・ワークシートにある説明や板書の例をみながら英文を理解する。	・1年次の復習で定着している知識を使用し、様々な場面で使われる英語を理解し、多言語を通して異文化を理解することができる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 3 (4 時間)	現在完了形 過去完了形	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・意欲的にワークシートを書こうとしているか。	(本単元では設定しない)	・机間巡視を行い観察する。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・ワークシートの説明や例文から、設問に対して適切な英語で表現する。	・ワークシートを利用して、現在完了・過去完了形を使って英作する。 ・ワークシート内の英文を音読する。	・ワークシートの説明や例文から、設問に対して適切な英語で表現できる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・語彙や文法に注意して現在完了形・過去間力軽の文章を読み英文を理解する。	・ワークシートを利用して、現在完了形・過去完了形を理解する。	・語彙や文法に注意して現在完了形・過去間力軽の文章を読み英文を理解することができる。	・定期考査の筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができていないかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・現在完了形・過去完了形の使い方を理解する。	・ワークシートで用いられている意味や用法を確認する。	・現在完了形・過去完了形の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。